

参考資料（送配電事業の取り組み）

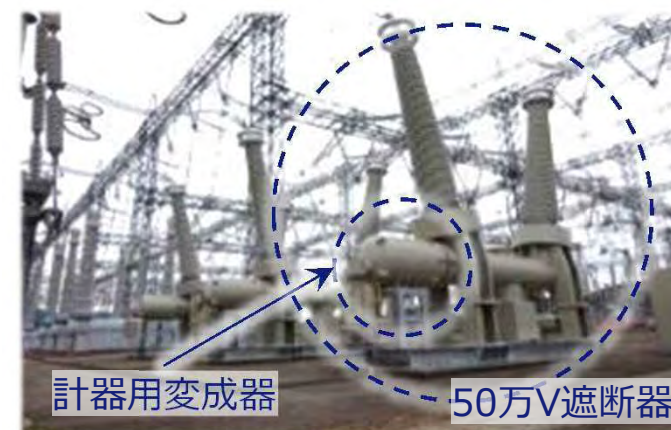
- 高度経済成長期に建設された大量のネットワーク設備が、更新時期を迎えています。増加していく設備更新に対し、安定した資機材等調達および施工力確保を図りながら、計画的に更新工事を実施して、供給信頼度を確保しています。

流通設備

【変電機器の更新】

- 50万V遮断器は、更新目安を経年35年程度とし、平成26年から10年間程度で更新する計画としており、平成27年6月には、3台目の遮断器を更新しました。
- 従来は別置していた計器用変成器を、遮断器と一体化することなどにより、コスト低減を図っています。
- また、22万V以下の遮断器、変圧器およびスイッチギヤなどについても、計画的に更新を進めています。

〔新山口変電所 関門連系線1L 遮断器〕



【送電鉄塔・送電線の更新】

- 約2万基ある送電鉄塔のうち、昭和40年以前に建設された約4,200基の鉄塔を30年間で建替える計画としています。
- また、総延長約8千kmの送電線も、機能低下したのから順次更新していきます。

配電設備

【電柱・電線の更新】

- 電柱は，劣化状況等を勘案のうえ，平成25年度から計画的な更新を進めています。
- また，電線についても，電柱の更新にあわせて計画的な更新を進めていきます。

【遠制子局の更新】

- 遠制子局※は，平成20年度から10年間程度で，約35千台を計画的に更新しています。

※ 電柱に施設したスイッチを遠隔操作するための装置。



基幹系統整備

- 中立・公平で透明性の高い業務運営の下で、良質な電力の安定供給を確保するとともに、効率的なネットワーク設備を構築しています。

〔平成27年度に営業運転を開始した主な工事〕

〔井原連絡線〕

件名		井原連絡線新設	大崎IGCC試験線新設
工事概要	区間	新岡山変電所 ～井原開閉所	酸素吹石炭ガス化複合発電実証試験発電所 ～大崎発電所
	電圧 (万V)	22	22
	亘長 (km)	19	1
	営業運転開始年月	平成27年11月	平成27年10月



再生可能エネルギー関連工事

- 平成24年の「再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）」の開始以降、特に太陽光発電の連系申込みが増加しており、連系に必要な対策を適切に実施しています。